

芸術週間 2021 ミュージアム・コンサート

ソプラノ 大道和世を聴く



2021(令和3)年11月6日(土)午後2時～(約1時間)

北海道立釧路芸術館アートホール 入場無料 定員80名(要整理券)

整理券配布：10月1日(金)～北海道立釧路芸術館受付 定員に達し次第配布終了

主な曲目 さくらさくら、椰子の実、浜辺の歌、赤とんぼ、冬景色
F.シューベルト「のぼら」「ます」 J.シュトラウス「春の声」 他

ソプラノ

大道和世 *Kazuyo Ohmichi*

釧路市生まれ。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。卒業後ドイツに留学、ライブツィヒ音楽大学教授 Regina Werner 氏の下で声楽を学ぶ。帰国後は札幌に拠点を置き、ソロリサイタルを開催するなど、様々な演奏活動を行う。ヒーリング CD「YOURS II」、ソロアルバム「リートの歓び」をリリース。JILA 音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)、P.I.A.Japan 音楽コンクールドイツリート部門第3位。令和2年度釧路新郷土芸術賞を受賞。現在、北海道教育大学釧路校非常勤講師。



ピアノ

木原奈津子

Natsuko Kihara

釧路市出身、桐朋学園大学短期大学部・桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。第24回釧路新人演奏会奨励教育長賞受賞、第29回釧路音楽協会高後賞受賞、第36回釧路新郷土芸術賞受賞。4歳よりピアノと作曲を始める。1987年、2008年に弟であるジャズピアニスト木原健太郎と姉弟デュオでのジョイフルコンサートを行う。ソロを始め、室内楽や数多くのソリストとの共演、また後進の指導にもあたっている。(株)エルム楽器釧路支店ピアノ講師、北海道教育大学釧路校非常勤講師、釧路音楽協会会員、音の環会員。